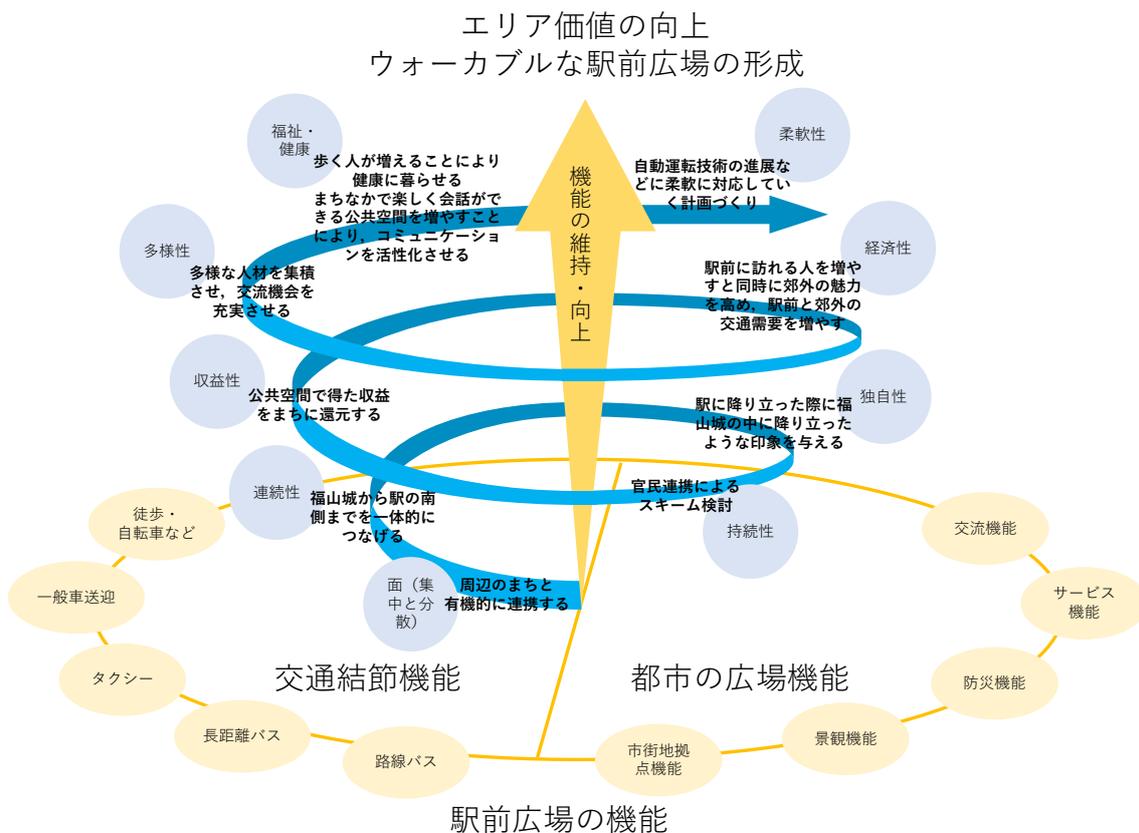


ウォーカブルな駅前広場のあり方のイメージ

「面（集中と分散）」や「連続性」、「独自性」、「持続性」、「収益性」、「経済性」、「多様性」、「福祉・健康」、「柔軟性」のある計画にすることにより、駅前広場の機能を維持・向上させ、ウォーカブルな駅前広場を形成し、駅周辺のエリア価値を向上させる。



ウォーカブルな駅前広場のあり方のイメージ
(第9回福山駅前デザイン会議の議論の内容を踏まえて作成)

(参考) 第9回福山駅前デザイン会議の議論の内容(要旨)

議題: ウォーカブルな駅前広場のあり方について

議論の内容	キーワード
<p>1. 人が集い、憩い、くつろぐための空間の考え方</p> <ul style="list-style-type: none">• 社会の変化とともに、公共空間に求められる役割が変わってきている。今後は、交通結節機能を強化しながら、人が集い、憩い、くつろぐための機能を確保する必要がある。駅周辺の民間の開発やリノベーション、駅前広場のそれぞれが自分の敷地のことだけを考えて計画するのではなく、<u>周辺のまちと有機的に連携する</u>考え方が大事だ。• 福山駅は福山城の中に作られた駅だ。<u>新幹線を降りたら、お城の中に降り立ったという印象を与える</u>ことが大事だ。<u>駅の北側にある福山城から駅の南側までを一体的につなげる</u>考え方が大事だ。• 福山の都市核として、<u>多様な人材の集積や交流の機会を充実させる</u>ことによって、福山に対する魅力を高めていく考え方が大事だ。• 安心感や躍動感、居心地の良さを感じられる空間をつくることで、福山に住んでいる人や福山を訪れた人のまちに対するイメージを変えて行くことが大事だ。	<p>・面(集中と分散)</p> <p>・連続性</p> <p>・独自性</p> <p>・多様性</p>
<p>2. 交通結節機能の考え方</p> <ul style="list-style-type: none">• 今は時代の変り目にあるため、20年後、30年後といった先を見る視点が大事になる。近い将来、車を使わない人が増えてきたり、自動運転が実現したりするだろう。<u>将来の事を正確に予測できない中で、状況の変化に柔軟に対応していくためには、実験を繰り返しながら、計画を検討する</u>考え方が大事だ。• 駅周辺と郊外の魅力をどうやって高めていくかを総合的に考えていかなければならない。<u>駅前に訪れる人を増やすと同時に郊外の魅力を高めることによって、駅前と郊外の間の交通需要を増やし、公共交通の利用者を増やす</u>という考え方が大事だ。• 車でのアクセスが多いため、駅周辺には駐車場が必要。駅周辺の事業者が個々に駐車場を有するのではなく、駐車場を集約していく考え方が大事だ。	<p>・柔軟性</p> <p>・経済性</p>

<p>3. 官民連携の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> • <u>民間が公共空間を活用して得た収益をまちに還元する</u>ことで、エリアの価値を上げていく考え方が大事だ。 • 駅前広場は作って終わりではない。市民に愛され続ける駅前広場をどのようにつくっていくかを議論しなければならない。民間の動機や情熱を大事にしながら、<u>官民の役割と官民が連携する部分をはっきりさせる</u>ことが大事だ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 収益性 • 持続性
<p>4. ウォークブルエリアの考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> • ウォークブル政策では、人々がより健康に過ごせることが大事なテーマになるだろう。居心地の良い公共空間をつくり、<u>歩く人が増えることによって、人々が健康に暮らせるようになる</u>という考え方が大事だ。 • 都市化とともに地域内でのコミュニケーションが減ってきている。コミュニケーションの減少は人々の心の病を生むことにもつながるだろう。<u>コミュニケーションの活性化をテーマにして、毎日街中で楽しく会話ができる公共空間を増やしていく</u>ことが大事だ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 健康 • 福祉

(参考) 駅前広場の機能

駅前広場計画指針（建設省都市局都市交通調査室監修，社団法人日本交通計画協会編）では，駅前広場の機能は大きく「交通結節機能」と「都市の広場機能」の2つに大別されている。

①交通結節機能

鉄道と徒歩，自動車（バス，タクシー，一般車），自転車などとの乗り継ぎを円滑かつ効率的に処理する機能

②都市の広場機能

市街地拠点機能，交流機能，景観機能，サービス機能，防災機能の5つに大別される。